

Webセミナー

3.18 Thu.  
13:30~15:00

# なぜ、あの企業は ホールディングス化を 選択したのか？

ダイナミックなグループ経営で成長を加速！

## ホールディング・カンパニー制 移行へのポイント

予測不能なVUCAの時代、そしてコロナ禍。  
激変する経済環境の中でも成長を続けていくためには  
新しい事業領域への進出やグローバル展開、M&Aなど、  
スピーディかつダイナミックな企業経営が求められている。

そんな中、上場企業及びIPO準備企業の成長戦略として注目されているのは、  
“ホールディング・カンパニー制への移行”だ。  
移行企業は年々増えており、  
2017年時点で上場企業のうち7社に1社がホールディングス化している。  
またホールディング・カンパニーがIPOを実現するケースも増えている。

なぜホールディングス化を選択するのか？  
移行に必要な期間とスキームとは？  
ホールディングス化を実現した企業は、メリットを享受できているのか？  
本セミナーでは、ホールディングス化支援実務の最前線で活躍する  
あいわ税理士法人の松田税理士が、  
移行のポイントや留意点について、会計・税務の観点から事例を元に解説する。

お申込み： ※右のQRコードからお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/20210318>



# PROGRAM

## 1部：13:30～14:30 会計・税務の観点から解説 移行への重要検討ポイント

ホールディング・カンパニー制を導入することのメリット・デメリットなどの基本的な検討ポイントから、その収益構造をどう設計するか、といった重要な検討ポイントまで、主に会計・税務の観点からわかりやすく解説。

- ・HD化とは何か？メリット、デメリット
- ・HDカンパニーの収益構造（どのようにして売上・利益を計上するのか）
- ・事例にみる成功企業のポイントと注意すべき落とし穴
- ・移行に係る移行スキーム（会計、税務の論点から）

### 松田 雄一氏

あいわ税理士法人  
パートナー／HD化支援PGリーダー  
税理士

2005年あいわ税理士法人入所。オーナー系会社からIPO準備企業、上場企業まで幅広く税務アドバイス業務を行っている。また、中堅企業のHD化・グループ再編に関するアドバイザー業務やオーナー企業への相続・事業承継コンサルティング業務などに従事。事務所内においては、新人教育を担当。



## 2部：14:30～15:00 成長している上場企業が 「Excel連結決算」を 辞めたワケ

グループ企業のIPO後には連結決算が必要になりますが、「子会社が少ない」「親子会社間の取引が少ない」などの理由でExcelで連結決算業務を開始する企業も見られます。しかし、そのままExcelでの業務を続けた場合、様々な問題が発生し成長のリスクになることがあります。グループ企業で起きる「Excel連結決算問題」をご紹介します。

### 進野 陽介氏

株式会社ディーパ  
事業統括本部  
東日本第一事業部 事業開発1部  
部長

**あいわ税理士法人**  
AIWA TAX ACCOUNTANTS CORPORATION

税務・会計顧問、セカンドオピニオン、税務調査対策、連結納税、IPO支援など。  
税務・会計のプロフェッショナル集団が、「こころ」と「実行力」で支援します。

## ホールディング・カンパニー制移行へのポイント

日時	2021年3月18日（木） 13:30～15:00（13:15からアクセス可） ※Zoomで配信いたします。
対象	経営者、CFO、経営企画部門の方 等
定員	300名
共催	あいわ税理士法人／株式会社ディーパ／宝印刷株式会社 株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／ 株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 堀江／坂本／大槻 mail：obc-as@obc.co.jp （9:00～17:00 土日祝祭日を除く）

- ※ 講師・共催企業と同業の方、土業の方、個人の方はお申込みをお断りする場合がございます。
- ※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。
- ※ 新型コロナウイルスの影響により講演が中止になる可能性があります。

お申込み

※右のQRコードからも  
お申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/20210318>

